

各位

## 横浜市ラボ付きオフィス・イノベーション環境体験プログラムのご案内

横浜市では、将来、首都圏での R&D 拠点等の設置を考えている、全国の大学研究室発スタートアップの皆様に検討の一助にさせていただくことを目的に、横浜のイノベーション環境を実際に体験できる特別プログラムを実施いたします。本プログラムでは、横浜ならではの研究・開発環境を備えたラボ付きオフィスの見学や、横浜に拠点を構える大企業の R&D 部門との連携機会、さらに首都圏のベンチャーキャピタルとの壁打ちセッションなど、事業成長に直結する貴重な体験をご提供します。

ご不明な点やご質問がございましたら、下記問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

## ■ 概要

対象：市外の大学研究室発スタートアップ

日程：2026 年 1 月 29 日（木）～31 日（土）

スケジュール※現状の想定ですので、変更になる可能性があります。

1 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午後横浜集合予定</li> <li>・横浜のスタートアップ・エコシステム概要説明</li> <li>・TECH HUB を中心としたオリエンテーション</li> <li>・スタートアップ関連施設の見学</li> </ul>
2 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラボオフィス見学</li> <li>・YOXO Fes デモデイ への招待（交流会、紹介スペースあり）</li> <li>・懇親会</li> </ul>
3 日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめの個別面談・進出相談</li> <li>・YOXO Fes 参加</li> </ul>

宿泊：桜木町・みなとみらい周辺のホテルをご用意しております（2 泊宿泊費無料）

※集合場所までの交通費と解散場所からの交通費については、参加者負担となります。

## ■ 提供プログラム内容

## &lt;横浜市内のラボ付きオフィスやインキュベーション施設の見学&gt;

- ・横浜市内へのラボ付きオフィスは、2 か所見学予定（リーディングベンチャープラザ等）
- ・横浜市内のインキュベーション施設紹介予定（TECH HUB YOKOHAMA、SHIN みなとみらい等）

## &lt;企業・投資家との交流機会&gt;

- ・<Startup Demoday 2026> 特別ご招待
  - ・VC・CVC・大企業・自治体関係者など約 150 名が来場する招待制イベントにて事業紹介スペースを提供
  - ・昨年の概要：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000010.000047713.html>
  - ・昨年度イベント実績：主催 VC2 社、ゲスト VC9 社、VC30 社、CVC24 社、事業会社 40 社以上
- ・市内企業とのマッチング・交流機会の提供
- ・貴社の課題・ニーズに応じた個別相談の実施

## ■ 申込について

以下連絡先に、「横浜市イノベーション体験プログラム」のご参加希望の旨ご連絡をお願いします。

事業受託者：株式会社ツクリエ

Mail：hirozumi.yoshida@tsucrea.com


締切：2026 年 1 月 9 日（金）

※申込者多数の場合は参加ができない可能性がありますのでご了承ください。

問い合わせ先（事業受託者）

株式会社ツクリエ 吉田

連絡先：hirozumi.yoshida@tsucrea.com

The image shows the entrance of a modern building at night. The entrance is framed by a dark structure with bright blue LED light strips running horizontally and vertically. Above the entrance, the text "TECH HUB YOKOHAMA" is displayed in white. Through the glass doors, the interior is visible, featuring a large, glowing orange spherical object and a wall with a circular pattern of lights. The ground in front of the entrance is paved with blue tiles.

TECH HUB YOKOHAMA

横浜の  
スタートアップ  
支援環境について

# 横浜の特徴 グローバル企業・R&Dの集積

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

※横浜駅～みなとみらい～関内地区（抜粋）



- 横浜市内のテック系関連技術者人材は豊富であり、人数・割合とも各都市を上回る

(人)

	全国	東京特別区部	横浜市	名古屋市	大阪市
就業者数	57,673,630	4,163,380	1,685,730	1,049,500	1,079,070
電気・電子・電気通信技術者 (通信ネットワーク技術者を除く)	305,190	16,860	<u>17,140</u>	5,760	5,420
機械技術者	242,820	11,640	<u>13,120</u>	5,450	3,920
輸送用機器技術者	137,470	2,400	<u>5,130</u>	7,110	680
金属技術者	25,660	630	<u>840</u>	700	560

出典：令和2年国勢調査 抽出詳細集計

# 横浜の特徴 ラボオフィスについて

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

## 既存ラボ付きオフィス（17施設）

→ 「地方の本社＋首都圏R & D」 地方大学発SUなどのニーズへのマッチング



Science Tokyo  
横浜ベンチャープラザ



BASEGATE横浜関内



横浜ビジネスパーク



その他のラボオフィス  
コワーキングオフィス



リーディング  
ベンチャープラザ

<イメージ>



明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

# TECH HUB YOKOHAMA

GXやモビリティを重点とした、グローバルに活躍するテック系スタートアップの創出を目指して開設。

主な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業・専門家等とのマッチング機会を提供するメンバー制度</li> <li>・テック系スタートアップの成長や、エコシステム全体の人材交流促進に資するイベント・プログラムの開催</li> <li>・海外支援期間等と連携し、人材をつなぎ、ビジネスの機会に発展させるコーディネート人材の設置 他</li> </ul>
所在地	横浜市西区みなとみらい2丁目2番1号 (横浜ランドマークタワー敷地内25街区ギャラリー棟内)
運営時間	窓口：平日10時から18時まで
実施主体	横浜市
運営事業者	三菱地所㈱・横浜未来機構共同企業体
開設日	令和6年11月11日

## TECH HUBメンバーを募集中！

グローバル展開を目指すテック系スタートアップ、およびスタートアップとの協業・連携、出資を進めたい事業会社・VCを対象に、ワークラウンジを利用するメンバーを募集しています。



## TECH HUB YOKOHAMA

← 詳細はこちら

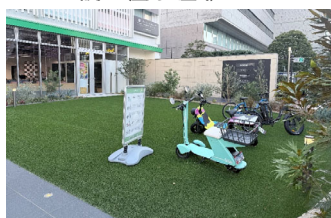
### ① LOUNGE

100名規模のイベント開催可能なラウンジ兼  
メンバーが利用可能なコワーク・スペース



### ② 展示・体験スペース

スタートアップ等の製品を展示可能なス  
ペースを設置 (屋内・屋外)



### ③ カフェ

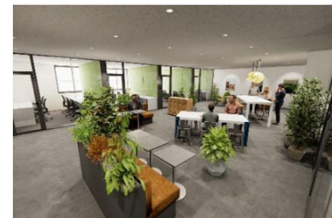
※運営事業者の自主事業

一般客も利用可能なカフェスペース。



### ④ シェアオフィス

※運営事業者の自主事業



## 各種イベント

大企業とスタートアップの協業促進、  
資金調達促進、海外展開等を目指したイベント



## 毎月第2・4水曜日

Venture Cafe Tokyoによるイノベーション交流プログラム「YOKOHAMA CONNECT」

起業家、新たな挑戦を求める人、投資家、学生、研究者など、どなたでも参加可能。



 **YOKOHAMA CONNECT**  
Powered by Venture Café | TOKYO



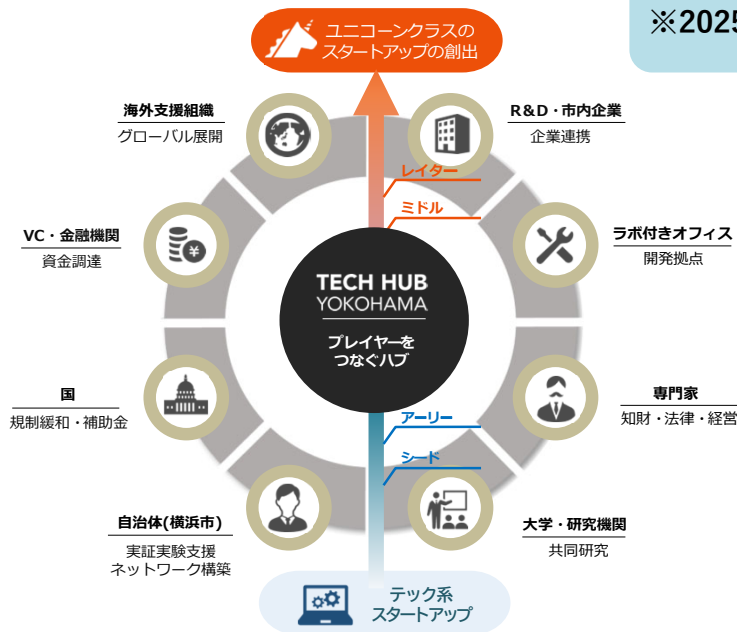


# TECH HUB YOKOHAMA の役割

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA



SUメンバー 116社  
※2025年10月末時点

1

ラウンジでのメンバー間連携

パートナー81社  
※2025年10月末時点

スタートアップ

- ・ テック系スタートアップ
- ・ テック系スタートアップを目指す  
大学企業等の研究者・技術者

連携

パートナー

- ・ スタートアップとの協業や連携  
をしている企業 (R&D等)
- ・ VC、CVC

協業促進や資金調達、グローバル展開の具体化に向けた2つの機能でサポート

2

コミュニティマネージャーによる  
コーディネート



スタートアップと大企業  
VCなど、拠点に集う人材をコー  
ディネート

3

イベント・プログラムの実施



大企業とスタートアップの協業促  
進や資金調達等を目指したイベ  
ントを実施

# メンター、パートナーメンバー

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

## Mentor



株式会社マクニカ



Adhesives That Innovate  
積水フラー株式会社



ボッシュ株式会社



株式会社三友環境総合研究所



株式会社ANA総合研究所



NOK株式会社



京セラ株式会社

## Partner



Genesis  
Ventures

株式会社ジェネシア・ベンチャーズ



神奈川県



プレモパートナー株式会社



日産自動車株式会社



K-consultation.jp

K-consultation



株式会社デフタ・キャピタル



株式会社トノックス



匠新  
Shikumi Innovation  
ジャンシン (京都)



Sony Network Communications Inc.

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社



株式会社パイオラックス

株式会社パイオラックス



株式会社JVCケンウッド



株式会社TNPパートナーズ



慶應義塾イノベーションビレッジ



マツダ株式会社



VENTURE  
CAPITAL  
INVESTMENTS

ベンチャー・グローブ・インベストメンツ株式会社



YOKOHAMA National University

国立大学法人 横浜国立大学



Science Tokyo 横浜ベンチャープラザ



株式会社リコー



株式会社横浜銀行



ライフタイムベンチャーズ合同会社



独立行政法人中小企業基盤整備機構



ジェトロ横浜



株式会社クロスアーキテクト



みずほ銀行

株式会社みずほ銀行

※TECH HUB YOKOHAMAのHP抜粋

# メンバー向けメニュー

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

メニュー	スタートアップ	メンバー VC、金融機関	メンバー 事業会社
ワークラウンジの利用	●	●	●
コミュニティマネージャーへの相談	●	●	●
イベント等を通じたマッチング機会の提供や登壇機会の提供	●	●	●
メンバー間のコミュニティ形成 (メンバー交流会の参加、情報交換会の参加、メンター企業への相談、slack内コミュニティへの参加)	●	●	●
スポット相談窓口 (専門家へのスポット相談窓口) ※1社2回まで無料	●		
海外支援機関との連携	●		●
国内外スタートアップの情報提供 (連携に向けた情報提供)		●	●
成長加速化プログラム	●		
ラボ情報の提供 (今後実施予定)	●	●	●

## 海外のスタートアップ支援組織との連携によるサポート



TECH HUB YOKOHAMAをハブとして、

- ◆ 海外から来日したスタートアップとの交流イベントなどを開催
- ◆ 新たな連携機会の創出やグローバルスタートアップエコシステム強化に向けた取組を推進



明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

# 横浜市の実証実験支援

# 横浜市による実証実験サポート

## 実証実験希望者



民間企業



研究機関



スタートアップ

提案・相談

助言・援助



調整

## 関係機関



地元関係者



警察



関係府省庁

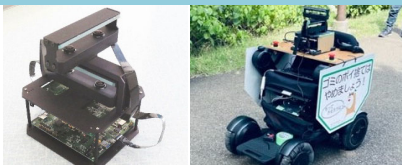


道路管理者

実証開始

スタートアップ・民間企業が難しいフィールド調整を横浜市がサポート

# 多様なフィールドにおける実証実験



ステレオカメラを使った自律走行

- ・ 園児に装着するタグ



- ・ 装着方法(装着シーン)



子どもの見守り



自動運転バス



住宅のスマート化



スマート農業

都市型  
農業

大規模  
団地

都市部

臨海部



ドローン飛行実証



自動運転サービス



わかりやすい字幕表示システム

## 横浜市記者発表資料

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

令和7年4月24日  
経済局イノベーション推進課

### テック系スタートアップ実証実験等支援助成

#### スタートアップから実証実験の計画を募集

横浜市では、TECH & GLOBAL をコンセプトとして、“TECH HUB YOKOHAMA”を中心に、テック系分野を重点としてスタートアップの成長支援策を展開しています。その一環で、スタートアップが事業化を進める上で必要な実証実験を支援する「**テック系スタートアップ実証実験等支援助成**」の公募を実施します。

本助成の採択者には、実証実験に要する経費への助成に加え、実証フィールドの調整や試作品開発への助言、協業先やトライアル導入先に関するマッチングなどの強力な伴走支援を行います。

こうした取組を通じて、グローバルに活躍するスタートアップの集積と成長につながるエコシステムの形成を進めていきます。

#### 募集内容 ※詳細はウェブサイト上の募集要項をご覧ください

##### 1 募集期間

期間：令和7年4月24日(木)10:00から6月9日(月)17:00まで

応募：横浜市電子申請届出システムからご申請ください。



応募フォーム

##### 2 対象者

テック系分野の製品やサービスの事業化に向けた実証実験等（実証実験の前提となる調査・開発等を含む。）を横浜市内等で実施することを計画する設立5年未満のテック系スタートアップで、横浜市内に拠点を設置している、又は令和7年度末日までに、横浜市内に事業拠点を設置するもの。



助成金と伴走支援で  
テック系スタートアップ  
を強力サポート！

### 実証実験の伴走支援

- ・ 実証フィールドの調整
- ・ 試作品開発等を円滑に進めるための助言
- ・ 協業先やトライアル導入先に関するマッチング



明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

# 拠点設置への立地の助成金

## 多様な立地に関する助成金をご用意しております。

### Subsidy 主な企業立地支援制度

Major Support Programs for Company Location

(2024年4月1日時点)

企業の進出と拡張を促進するための各種助成をご利用いただけます

Various subsidies are available to encourage companies to enter and expand

#### 横浜市企業立地促進条例

Enterprise Location Support Program



#### 横浜市土地利用マッチング支援

Yokohama City Land Use Matching Support

横浜市では、市内の工業系未利用地等における企業立地の促進及び工業系土地利用の継続を図るため、「市内に工場、研究所等の立地場所をお探し企業の皆様」と本市が収集した「工業系未利用地や空き工場等の物件情報」とのマッチングを行っています。

Yokohama City matches "companies seeking locations for factories, research centers, etc. in the city" with "information on unused industrial land and vacant factories" collected by the city in order to promote the location of companies on unused industrial land in the city and to ensure the continued use of industrial land.



\*2 訪問程度の時間をいただきます

(2024年4月1日時点)

R7.12.5改訂

### 令和7年度 横浜市次世代重点分野立地促進助成制度のご案内

～ 横浜へ進出する企業に助成金を交付します！ ～

※貸貸借契約等締結前日までに事業計画概要書の提出が必要です。令和7年度の事業計画概要書提出期限は令和7年12月26日です。

#### ① 制度概要

対象分野 脱炭素、半導体、モビリティ、IT・情報通信、健康医療、先端技術、子育て

#### ●市外企業が、市内に初進出する場合（市内初進出）

	要件（面積・人数）	進出機能（事業所等）	支援内容	助成額（上限）
一般企業	対象部分の床面積「50㎡以上」 かつ 対象部分の従業員数「3人以上」	●本社 ●研究所 ●事務所 ●子育て関連施設*	床面積 10㎡ あたり 20万円	300万円
デスク系スタートアップ	対象部分の床面積「10㎡以上」			

#### ●市内に事業所等を持つ企業が、本社等を市内で拡張・移転する場合（拡張・移転特例）

	要件（面積・人数）	進出機能（事業所等）	支援内容	助成額（上限）
一般企業	対象部分の床面積が拡張・移転前より 「50㎡以上」増加 かつ 対象部分の従業員数が拡張・移転前より 「3人以上」増加	●本社 ●研究所 ●子育て関連施設*	増加する 床面積 10㎡ あたり 20万円	150万円
デスク系スタートアップ	対象部分の床面積が拡張・移転前より 「10㎡以上」増加	●本社 ●研究所		

※子育て関連施設は市内初進出となる事業のみ対象です。既存施設の移転・拡張や、市内にすでにある事業は対象外です。



名称	2027年国際園芸博覧会 International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan
会場	旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市）
開催期間	2027年3月19日（金曜日）～ 2027年9月26日（日曜日）
博覧会区域	約100ha（内、会場区域80ha）
参加者数	1,500万人（地域連携やICT活用などの多様な 参加形態を含む） 有料来場者数：1,000万人以上
資金計画	会場建設費320億円（財源：国、地方公共団体、 民間による負担） 運営費360億円（税源：入場料、営業権利金等）

